

はいく にしごう やまつり ジュニア俳句スクール in 西郷 & 矢祭

日 時 令和3年7月25日(日) 10:00~12:00

場 所 (西郷会場)西郷村中央公民館

(矢祭会場)矢祭もったいない図書館

1. はじめのことば

2. あいさつ

矢祭もったいない図書館長 みどりかわ ひろこ
緑川 宏子

にしごうむらちゅうおうこうみんかんちよう
西郷村中央公民館長 あきやま みつる
秋山 充司 様

3. こうししょうかい 講師紹介 こうえきしゃだんほうじんはいじんきょうかい 公益社団法人俳人協会 ひょうぎいいん 評議委員 やまざきゆうこ 山崎祐子 様

めくかい かいちよう ふきの芽句会 会長 すずき よしお 鈴木 良夫 様

めくかい ふきの芽句会 おおもり やすゆき 大森 泰幸 様

4. さんかしゃじ こしょうかい 参加者自己紹介

5. こう ざ 講座

1. はいく きも やくそくごと かくにん 俳句の基礎・約束事の確認 10:05~

2. きご 季語を見つけてメモをとろう 10:15~

ちゅうおうこうみんかん としよかん しゅうへんさんさく
(中央公民館、図書館の周辺散策)

3. はいく 俳句をつくろう 11:00~

① したが 下書きをしよう

(俳句カード・筆ペン使用)

② たんざく か 短冊に書こう

4. さくひん はっぴよう 作品を発表しよう 11:30~

6. おわりのことば

*講座の感想を記入、提出後終了となります。



「ジュニア俳句スクール in 西郷&矢祭」講師・山崎祐子先生

福島県いわき市生まれ
公益社団法人 俳人協会 評議委員
白百合女子大学非常勤講師

1984年、「風」入会。1990年、「風」新人賞を受賞し、同人となる。
2002年、「風」終刊。以後、「万象」「梅檀」にて俳句を続ける。
2009年、「りいの」創刊同人。2012年、「絵空」を4人で創刊。
句集『点晴』（2004年刊）にて第28回俳人協会新人賞を受賞。
現在「りいの」編集同人。「絵空」同人。
2015年、11年間の作品を収録した句集『葉脈図』発表。
2016年より、地元・いわき市で開催されている「いわき海の俳句全国大会」
実行委員。

矢祭町では、平成21年度から開催している「ジュニア俳句スクール in 矢祭」
において長年にわたり、講師を務めています。

また、日本の民俗学の研究者として、矢祭町史の第1巻 通史・民俗編「衣・
食・住」の執筆を担当、著書多数に。

俳句の世界へようこそ

やまざきゆうこ
山崎祐子

みなさん、おはようございます。

俳句は、世界で一番短い詩です。五七五のたった十七の音で表現するのです。おもしろいかな、簡単かな。では、いっしょに俳句の世界を楽しみましょう。

俳句にはいろいろな約束がありますが、今日はおもしろいことはいわずに、二つの約束で作ることにします。

Ⅰ 五七五の十七音で作る

十七文字ではなくて、「音」です。どうやって数えればいいかを練習しましょう。

かぶとむし

文字で書くと、五つの文字です。声に出して読んでみましょう。

「か・ぶ・と・む・し」で五つの音ですね。

あげはちょう

文字で書くと、六つの文字。声に出すと「あ・げ・は・ちょ・お」と五つの音になります。俳句では五七五を音で数えるので、「あげはちょう」は五と数えます。

〈練習問題〉

学校 → さて、いくつの音でしょう。

サッカー

野球

ワンワン → 犬の鳴き声、これは四つの音ですね。

ニャーニャー → さて、これはいくつの音になりますか。

ピーピー

ガチャガチャ

ドッカーン

五七五は数ではなくて、リズム。少し、音が増えても心配することはありません。

2 季語を入れる

俳句は季節をよむ詩です。季節をあらわす言葉を季語（きご）といいます。季語にはたくさんの約束があるのですが、今日は、むずかしいことは考えず、目の前にある季語をさがしましょう。

① 目の前にある季語

まず、自分のまわりを見回して季語を探しましょう。

汗をかいていませんか。帽子（ぼうし）は持ってきましたか。汗も夏の季語。帽子だけだと季語になりませんが、夏帽子とすると季語になります。

今日は、夏の句をたくさん作りましょう。

② 歩いてさがそう、メモをしよう

〈よく見る〉

花もたくさん咲いているでしょう。どんな色でしたか。どこで見つけましたか。どう思いましたか。

虫を見つけてみましょう。どんなふうに動いていましたか。

〈耳をすます〉

せみが鳴いているかもしれません。姿を見なくても、声だけでも季語です。

鳩、からす、にわとりは季語ではありませんが、季語を組み合わせれば俳句になります。鳩が飛んでいる、どこに向かって飛んでいきましたか。入道雲に向かって飛んでいった。夏の空に向かって飛んでいった。とすると、入道雲も夏の空も季語なので俳句になるのです。

芝生（しばふ）の上にすわっていたらいろいろな音が聞こえてくるかもしれません。芝生は季語ではないですが、青芝（あおしば）とすれば夏の季語です。

雑草（ざっそう）も季語ではないのですが、これを夏草（なつくさ）、草茂る（くさしげる）とすれば、夏の季語になるのです。

よく見て、耳をすまして、てのひらを風にかざして、俳句を作りましょう

俳句の世界へようこそ　－保護者の皆さんへ－

本日はご参加、ありがとうございます。俳句についてゆっくりお話できればいいのですが、今回は、この文章にて代替えといたします。俳句といいますと、高齢者の趣味のようなイメージがありました。近年はテレビの「プレバト」でのブームもあって、俳句の裾野がひろがってきました。高校生の俳句甲子園も盛んで、二十代や三十代の俳人も増えています。

1 有季定型の考え方

まず、子どもの俳句についての考え方を申し上げます。俳句についての考え方は、実はさまざまあって、有季定型（季語を入れて五七五で作る）を基本とするグループもあり、また、必ずしも季語や五七五を求めない考え方もあります。

咳をしても一人　　　　　　　尾崎放哉

これは教科書にも載っている有名な句です。放哉は明治期から大正期に活躍をした俳人です。このような五七五にこだわらない作り方を自由律といいます。

無季の句をあげてみます。もちろん、たまたま季語が入らなかったのではなく、作者はそれぞれの表現として無季の句を発表しています。

湾曲し火傷し爆心地のマラソン　　　　　金子兜太

階段を濡らして昼が来たりけり　　　　　摂津幸彦

投函のたびにポストへ光入る　　　　　山口優夢

ジュニア俳句スクールでは、基本として有季定型を指導していますが、俳句は幅のひろい表現形式でもあります。また、俳句には季語は原則として一つですが、二つ入ってしまっても、どちらかに重点をおいてあれば可とします。季語は、私たちの生活の常識とかけ離れていることもあります。これは、太陽太陰暦（旧暦）と太陽暦（新暦）の併用による部分もありますが、この点につい

いては本日は省略します。

夏の風物詩でも秋の季語のものもあります。朝顔、西瓜、七夕、盆踊り、いずれも秋の季語。雷は夏、しかし稲妻は秋。これらは日本文化の考え方に関わる理由があるのですが、これも今回は省略します。霞は春、霧は秋。ほぼ同じ気象の状況でも季語は別の季節です。大人の俳句では、このような季語の働きが大事であり、また、面白く好奇心がくすぐられる部分ですが、子どもの俳句では、あまりうるさいことはいわずに、その日に見つけたものを季語として作ることをおすすめします。

なお、俳句の表記は、五七五を分けなくて一行で書くのが基本です。新聞の全国紙の俳句コーナーでも文字の間に一字を空けたりはしていません。また、歴史的仮名遣いか現代仮名遣いかは、それぞれの自由でよいのです。もちろん子どもの俳句は現代仮名遣いで書きます。私は歴史的仮名遣いで書きますが、皆さんが作る時も、一句の中で統一されていればどちらでもかまいません。

2 日常を詠む楽しさ

ご参加の保護者の皆さまの中には、俳句が初めての方、俳句の会に入っているベテランの方もいらっしゃるかもしれません。最後に、俳句が身近にある楽しさについて書きます。

皆さんの一番身近にある句材は、お子さんやお孫さんかもしれません。句会では子や孫を詠むことを「吾子俳句」「孫俳句」などといって、あまりいい句にはならないと指導します。なぜなら、内容が、「何をやっても、いたずらをしてても可愛い」「すくすく育って欲しい、に尽きるからです。どうしても誰もが同じことを考えるので、ワンパターン、一人よがりの俳句になってしまいがちです。

しかし、だからといって「作ってはいけない」ではありません。少し距離をおいて、どんどん作ってみてください。

私は子どもが一歳を過ぎたころに俳句を始めました。私の作品を少しあげてみます。

少年に桃色の爪螢狩
そら豆剥くよくしやべる子が側にゐて
法被着て長き手足よ風薫る
空缶にめんこが貯まり夏休み
筆箱に芋虫を入れ登校す
満月が落ちてくるよと眠りけり
クリスマス金魚の眠る子供部屋

子育てを経験すると、子育てを卒業した後も、子どもの風景を詠みたくなるでしょう。「吾子」から離れ、子どもの風景を詠んでみませんか。

シャンプーの匂ふ赤子に御慶かな
まつすぐにももの見る赤子桃の花
運動会でのひらはみな天を向く

最後にイクメンの句をご紹介します。「吾子」を詠むのは母親だけの特権ではありません。

日脚伸ぶ舟のかたちに赤子抱き 堀切克洋
石鹼玉あまねく生まれたての色
胸に抱く子と春眠をわかちあふ
夜濯のおほかたは子の涎掛
水洩を垂らし未来をかがやかす

堀切克洋句集『尺蠖の道』（平成三十年刊）より紹介しました。堀切さんは昭和五八年生まれ、福島市出身です。この子が大きくなったとき、何よりのプレゼントではないかと思います。

皆さまにとりまして、今日がすてきな俳句との出会いの日になりますように。

俳句をつくってみよう！

見たものや感じたことを、五・七・五の言葉であらわして俳句にしてみよう。ここでは、かんたんにできる俳句のつくり方を紹介するよ。

② 五・七・五にする

最初の五音に季語を入れたら、残りの十二音(七・五)で、その季語のもつイメージをふくらませたり、季語をどのように感じたかを表現します。

◎ 季語のイメージをふくらませよう

- ・ 天の川空を二つにわけている
- ・ かたつむり雨の季節がやってくる
- ・ しゃぼん玉ふわりふわりと飛んでいく

◎ 感じたことをあらわそう

- ・ 潮干狩り海からの風気持ちいい
- ・ こいのぼり風にかかれて楽しそう
- ・ 桜咲く公園の道お気に入り

五・七・五のリズムになれてきたら、季語を最後にもってきたり、さまざまな表現方法 ↓49ページ を使って、自由に俳句をつくってみよう。

① 季語をさがす

俳句をつくる時には季語を入れます。まずは身のまわりにある季語をさがして、五・七・五の最初の五音に入れてみましょう。

◎ 五文字の季語をさがそう

歳時記辞典を使って、「天の川」「や」「かたつむり」、「しゃぼん玉」のような、五音の季語をさがしてみよう。それを最初の五音に入れるよ。

◎ 季語に言葉をたして

五文字にしよう

「桜」「梅」「すいか」のような二音や三音の季語に、言葉をたして「桜咲く」「梅の花」「すいか切る」のみに五音にしよう。

ポイント

五・七・五の数え方

五・七・五は、文字の数ではなく「音の数」を数えるよ。言葉を声に出して読んで、音の数を数えてみよう。

・ 小さな「や」「も」「よ」は前の字とくっついて二音となる。

例 かほちゃ(二音)／べんきょう(四音)

・ 小さな「っ」は二音となる。

例 ばった(三音)／まっくる(四音)

・ のぼす音「ー」は一音となる

例 フール(三音)／ポールペン(五音)

俳号をつけてみよう！

俳号とは、俳句をつくって発表するときを使う名前のこと。芸能人の芸名や小説家のペンネームみたいなものだよ。自分の好きな俳号をつけると、俳句を発表する楽しみがふえるね。

俳句を楽しむヒント

① 俳句日記をつけてみよう。

その日みつけたもの、感じたことなどを5,7,5にして、俳句を作ってみましょう。

子育ての記録として、「写真よりも、のこる思い出」になります。

そら豆剥くよくしゃべる子が側に居て 祐子(『点睛』)

閑かさや岩にしみ入る蟬の声(芭蕉)

(今年の参加者の作品)

雨がえる石にのぼってないている (郁杜)

風鈴の中のきんぎょがおよぐ音 (凛)

夏草がバツタとカエルと雨でゆれてる (友紀)

② たくさん作って、世界にひとつだけの句集を作ろう。

作った俳句は、季節ごとにならべて、ノートに清書しましょう。

1ページに1句でもOK。絵もいれて、ノートの表紙に、

「句集 ○○(自分の名前)」と書けば、手づくりの句集ができます。



③ 俳句をつかってみよう。

短冊や色紙に俳句を書いて、季節にあわせて家の中にかざってみましょう。

風鈴やうちわに、夏の俳句や絵を描いてかざったり、絵手紙に俳句を書けば、

暑中お見舞いのできあがり。年賀状に俳句を書いても、おもしろいですよ。

俳句カード・短冊の書きかた

閑さや岩にしみ入る蝉の声

芭蕉

- ① あいだをあげずに、たてに書きます
- ② 名前は俳句の左側に書きます（名字は書きません）

俳句カード

名前

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

夏 夏来たる 立夏
 暑し 涼し 梅雨 夏至
 雷 夕立 虹

夕焼け 雲の峰(入道雲) 南風
 花火 打ち上げ花火 遠花火
 炎天 五月雨 五月晴れ 風薫る(薫風)

生活・行事
 プール 海水浴 水遊び 泳ぎ
 夏休み 日焼け あせ
 氷菓 (アイスクリーム) アイスクリュー

林間学校 山登り(登山) 臨海学校 噴水 田植え キャンプ

夏の季語



風鈴 夏帽子 日傘

扇風機

夏服 浴衣 衣がえ 暑中見舞い

かき氷 ソイダ水 梅干し 冷奴 ところてん

母の日 父の日 夏祭り かしわ餅 こいのぼり こどもの日

夏の蝶 あげはちよう

金魚

ひまわり

夏草 万緑 夏木立

動物 夏つばめ 青蛙 へび あめんぼ 虫 蚊 蟻 てんとう虫

植物 さくらんぼ トマト なす 若葉 青葉 新緑 葉桜

かぶと虫

植物

新緑

おもしろ季語集 2

これも夏!

* 甘酒 白米からつくる甘酒は江戸時代、暑いときの栄養補給として飲まれていたため、夏の季語です。

* 麦の秋 稲が実る「秋」にならって、麦にとつて実りの季節である夏を、こう表現します。

* 昼寝 夏は寝不足になりがち。クーラーなどの冷房がなかった時代には、なおのこと、体力を回復するための昼寝は大切なことでした。これも夏の季語です。

* 山満る 春の「山笑う」に続く季語です。梅雨の雨を受けて緑がしげる山のようすです。

※こどもの日は5月の行事ですが、季語では夏に分類されます。「こどもの日」に由来する「こいのぼり」「こいのぼり」は夏になります。季語と季節のずれについては30ページを参照。

※花火・花火は昔、お盆の行事だったことから秋の季語でしたが、夏のイベントとして定着している現代では夏の季語になっています。(130ページ)

時候・天文・地理



残暑 秋分 さわやか 夜寒 秋深し 夜長 行く秋

天の川 (銀河) 星月夜 流れ星



秋の季語

霧 稲妻 露 いわし雲 台風 秋風 秋晴れ 天高し

秋 秋来たる 立秋



月見

新米 栗ごはん 干柿

ケロ松コラム

満月の言い方いろいろ

月の美しさは、秋に極まるので、ただ「月」といえば秋の季語になります。また、旧暦の八月十五日の月は、昔からさまざまな言葉で表現されてきました。

名月【めいげつ】 望月【もちつき】 満月【まんげつ】 十五夜【じゅうごや】

作者はこうした表現を使い分けることで、句の印象を変えることができます。 無月【むげつ】 雨月【うげつ】 旧暦の八月十五日の月が見えないときの季語もあります。雲が広がって月が見えないことを「無月」、雨がふって見えないことを「雨月」といいます。



おもしろ季語集3

これも秋!

***つばめ帰る** 「つばめ」が「来る」のは春ですが、「帰る」は秋です。

***山装う** 「山笑う」「山滴る」に続き、秋は美しい紅葉の衣装で山が「装う」と表現します。

***竜田姫** 春の佐保姫に対して、秋は竜田姫。紅葉の美しさで知られる奈良の竜田山の女神で、秋の美しさの象徴です。

***蚯蚓鳴く** 地面の下から聞こえる、ジージーと鳴く音を、昔は「みみず」が鳴いている」として、秋のうらさびしい感じを表します。実際はおけら(こん虫)のけら(ご)の鳴き声といわれます。



稲刈り

案山子 文化の日 冬じたく

虫の声

鈴虫 こおろぎ ばった きりぎりす

秋の蟬 小鳥 赤蜻蛉 渡り鳥



秋刀魚

動物



運動会

生活・行事



盆踊り

原爆忌 終戦日 お盆

朝顔 ほおずき 曼珠沙華 (彼岸花) コスモス 金木犀 紅葉 銀杏散る 野菊 菊 どんぐり

へちま 苦瓜 (ゴーヤ) 芋 (里芋) さつまいも 木の实 栗 きのこ

りんご ぶどう 梨 柿 桃



植物

※運動会：春に行う学校もありますが、俳句では秋の季語です。
※原爆忌：広島と長崎に原子爆弾が投下された八月六日と八月九日の両日を「原爆忌」といいます。この間に立秋が入るため、夏の季語と秋の季語の両方に入れている場合があります。